

視点 (942)

I Saw All Canada (その1) !!

エドモントン物語

私は、年3回の弊社主催の「ダイナミック海外研修視察ツアー」(10日間)が終わったあと、毎回「1人旅」(5日間)を行っています。今回(第33回視察・研修ツアーの後)の1人旅は、カナダの「エドモントン」、「トロント」、「ウィニペグ」の3都市を視察・研修しました。私が、カナダの都市を視察先に選んだ理由は、アメリカの中心市街地崩壊社会とヨーロッパの中心市街地中心社会(ただし規制による中心市街地)に対して、カナダは中間の位置付けの社会であり、適度に中心市街地を保ちながら、郊外の車社会に対応した商業が確立しているからです。事実、カナダ色の強い「バンクーバー」や「シアトル」や「ポートランド」は、アメリカとカナダの中間の商業的特色を持っていますが、今回はもっとカナダ色(ヨーロッパ色)の強いエドモントン、トロント、ウィニペグを視察に行きました。

エドモントン市は、カナダのアルバータ州の州都であり、2006年の統計によると人口73万人、都市圏人口103万人で、アルバータ州ではオリンピックで有名なカルガリー市に次ぐ第2位の都市です。肥沃な農村地帯が広がるプレーリー(大平原)地帯であり、州北郊のオイルサンド産業と大規模なダイヤモンド鉱への玄関口となっています。

エドモントンは、「ザ・フェスティバル・シティ」と呼ばれるほど年間を通じてイベント行事があり、また、北米最大のショッピングモール「ウエスト・エドモントン・モール」と最大の歴史公園「フォート・エドモントン」があります。

1. ウエスト・エドモントン・モール

我々商業に関わる者として、ウエスト・エドモントン・モールは最大級の関心事の施設です。ウエスト・エドモントン・モールは1981年にオープンし、1981年から23年間、世界最大のモールでした。

<ウエスト・エドモントン・モールの概要>

オ ー プ ン	1981年(その後1983年、1985年、1998年に増床リニューアル)
S C の 業 態	エンターテインメント型ショッピングセンター
総 面 積	57万㎡(延床)
店 舗 数	800店(物販+飲食+サービス+アミューズメント)
駐 車 台 数	20,000台
主 な 施 設	<ul style="list-style-type: none"> ・核店(ザベイ、シアーズ、ゼラース他3店) ・ギャラクシーランド、ワールドウォーターパーク、アイスプレイス、ディープシーアドベンチャー、チャイナタウン、ミニゴルフ場、シネマコンプレックス(21スクリーン)、室内ライフル射撃場、ふれあい動物園...等 ・ファンタジーランドホテル

ウエスト・エドモントン・モールの特色は次の通りです。

巨大なエンターテインメント型S C

総面積57万㎡は、アメリカ最大のエンクローズドモールである「モール・オブ・アメリカ」(総面積39万㎡)を上回っています。ウエスト・エドモントン・モールは、S Cというよりエンターテインメントセンター(アミューズメント+レストラン+レジャー施設と物販が一体化した複合商業施設)です。集客のベクトルも、物販よりエンターテインメントパワーの方が、遥かに勝っています。テナント数は800店、うち、レストランは100店舗以上で形成されています。ウエスト・エドモントン・モールの集客のベクトルであるエンターテインメント施設は、「ギャラクシーランド」、「ギャラクシーキッズプレイパーク」、「ワールドウォーターパーク」、「アイスプレイス」、「ディープシーアドベンチャー」、「シネマコンプレックス」、「ミニゴルフ場」、「室内ライフル射撃場」、「ふれあい動物園」、「チャイナタウン」から成り立っています。

次いで、集客ベクトルである物販施設は、6つの核店である「ザベイ」、「シアーズ」、「ゼラース」、「ザブリックスウェアハウス」、「ロンドンドラッグス」、「ウィナーズ」と、620の物販テナントから形成されています。それ以外にホテルもあり、エドモントンのザ・フェスティバル・シティに対応したエンターテインメント型S Cです。

(流通とS C・私の視点 943へ続く)

(株)ダイナミックマーケティング社³
代 表 六 車 秀 之